

自由民主党埼玉県第十五選挙区支部長(さいたま市南区・桜区、戸田市、蕨市)

衆議院議員 **信頼と絆** 私はブレない。

田中 りょうせい
良生

国政ニュース vol.59
参議院選特別号

成長戦略発表！！



討議資料

facebook

「田中 良生」

twitter

@Tanaka_Ryosei

blog.tanaka-ryosei.com

毎日更新中！

TANAKA RYOSEI OFFICIAL SITE

www.tanaka-ryosei.com

成長戦略 (3つのアクションプラン) 発表！



安倍政権が発足して半年となりました。その間、デフレマインドを一掃するための「大胆な金融政策」という”第一の矢”、沈滞する国内経済を下支えするための「機動的な財政政策」という”第二の矢”を放つと同時に、TPP への交渉参加、

電力システム改革、待機児童解消策、日本版 NSC 創設着手など棚上げになっていた課題についても決断、実行に至っています。その結果、消費と企業業績の回復傾向という形を通じて、国民の間に、そして国際社会の間でも、日本経済の先行きに対する明るい「期待」が広がりつつあります。

こうした状況で”第三の矢”としての成長戦略が果たすべき役割は明確です。それは「期待」を「行動」へと変えるべく、民間の投資と消費が持続的に拡大する成長戦略を実行することです。

第一、第二の矢により止まっていた経済が再び動き出すなかで、規制緩和等を通じて国内経済の新陳代謝を促し、**成長分野への投資や人材の移動を加速させることができれば、企業の収益も改善し、それが従業員の給与アップ、雇用の増大という形で国民に還元されることとなります。**そうすれば、消費が増え、新たな投資を誘発するという好循環が実現し、地域や中小企業にも波及していくこととなります。

今回の成長戦略を新たなスタートとして、民間のすべての経済主体が挑戦する気概を持って積極かつ能動的に成長に向けた取り組みを本格化することで、はじめてこうした好循環が起動することとなり、日本経済を停滞から再生へと、そして更なる高みへと飛躍させ、成長軌道へと定着させることが可能となります。

現在の日本を取り巻く課題はどれも重要かつ困難な問題ばかりですが、私は怯むことなく真正面から向き合い、スピード感をもって取り組んでまいりたいと思います。自由民主党に対し、未だ厳しい視線が注がれ続けているという緊張感を胸に、誇りある日本を取り戻すために、全身全霊を捧げて取り組んでまいります。

1. 「日本産業再興プラン」

- 今後5年間を緊急構造改革期間と位置づける
- 民間投資拡大や過剰規制改革をめざし、「**産業競争力強化法**」を秋の臨時国会に提出
- 今後3年間を「**集中投資促進期間**」とし、税制・予算などあらゆる施策を総動員し、リーマン・ショック前の年間70兆円の設備投資に回復
- 世界大学ランキングで今後10年間で100位以内に10校以上をランクインさせる。

2. 「戦略市場創造プラン」

- 健康予防・生活支援関連産業の市場規模を2020年に10兆円(現状4兆円)に
- 医療品、医薬機器、再生医療の医療関連産業の市場規模を2020年に16兆円(現状12兆円)に拡大
- インターネットによる一般医薬品の販売原則解禁
- エネルギー産業では、2020年に約26兆円 →

地元活動 写真館



南浦和よさこい祝賀会



桜区 あやめ祭り



戸田 キャンドルナイト



蕨 あじさい祭り

(現状8兆円)の内外のエネルギー関連市場を獲得

- 農林水産業に関しては、2020年に6次産業の市場規模を10兆円(現状1兆円)とし、農林水産物・食品の輸出額を1兆円とする。また今後10年で農業・農村全体の所得を倍増させる。
- 「**国際戦略特区**」を創設
- 官民パートナーシップ (PPP)、PFIの両事業を推進し、今後10年間で12兆円規模に

3. 「国際展開プラン」

- 2018年までに貿易のFTA(自由貿易協定)比率**70%**(現状19%)を目指す。
- 2020年までに中堅・中小企業の輸出額の2010年比2倍にする。
- 2020年に30兆円(現状10兆円)のインフラシステム受注を実現
- 海外の医療技術・サービス市場の1.5兆円を獲得

7月4日公示、7月21日投開票の参議院議員選挙が予定されています。我が自民党は、埼玉選挙区の公認候補として古川としはる参議院議員、推薦候補として矢倉かつお氏（公明党）を擁立いたします。



自民党公認
古川としはる議員

ホームページアドレス

www.toshiharu-furukawa.jp

facebook 「古川俊治事務所」



HPQRコード FBQRコード



自民党推薦
矢倉かつお氏

ホームページアドレス

www.yakura-katsuo.jp

twitter @Yakura_Katsuo

facebook 「矢倉かつお」

メルマガ会員募集中!



4月23日、選挙区定数「0増5減」を含む公職選挙法改正案が衆議院で可決されました。そして参議院送付後60日以上経過した6月24日、衆議院本会議において、憲法59条第2項で規定された「衆議院の優越」により再可決されました。

政策を実行していくにはねじれ解消が不可欠であり、与党で過半数を獲得する必要があります。政権の安定なくして日本の再興はありません。国のトップが1年で代わる政治に今こそ終止符を打たなければなりません。

今夏の参議院議員選挙は安倍長期政権にとって大切な選挙です。

地元埼玉選挙区（定数3）において2議席確保に向け、全力で戦い抜いて参ります！



衆議院内閣委員会で、日本の危機対応について問い、「日本版NSC」の必要性を説く！

今国会の内閣委員会の質疑において、これから予測される国内外の危機をどのように切り抜けていくべきか、その一助として日本版NSCの必要性を説きました。その結果、安倍政権は日本版NSC創設に向け、閣議決定を行い、国会に法案を提出しました。

「**国家安全保障会議（日本版NSC）**」は、外交・安保政策を中心とした国家戦略を政府内で一元かつ継続的に構築する機関にしようというものです。外交や安全保障に関する情報収集や分析の態勢を強化するとともに、機動的で迅速な意思決定を行うこと可能となります。

東日本大震災のような予期しない大災害や、アルジェリアテロ、拉致のような国内外で日本人が被害を受ける事態に対しても、日本版NSCが機能するのです。→



「どのような危機にも即応し我が国の主権と独立を守るためにも是非とも設立準備を急いでいただきたい。」と訴え、国家として欠落していた機能を果たす組織を早急に創設し、危機に即応できる体制づくりを国会で提起しました！

今後、今国会で提出された国家安全保障会議設置関連法案を、秋の臨時国会で着実に可決、実行し、日本の強さを盤石なものとする必要があります。

国会見学ツアー常時募集中です！ご希望の方は事務所にご連絡ください！

日時についてはお気軽に事務所にご相談ください(少人数可)

田中良生事務所 連絡先

<選挙区事務所> 〒335-0004 埼玉県蕨市中央 6-3-3 Tel [048-444-7400](tel:048-444-7400) FAX [048-444-7401](tel:048-444-7401)

<さいたま事務所> 〒336-0025 埼玉県さいたま市文蔵 2-1-2 Tel [048-844-3131](tel:048-844-3131) FAX [048-844-3140](tel:048-844-3140)

HP : <http://www.tanaka-ryosei.com/>

twitter @Tanaka_Ryosei



Blog（毎日更新中！）: blog.tanaka-ryosei.com

facebook 「田中良生」でご検索ください。